《基礎生命科学》

1日目

日 時: 平成27年1月30日(金) 9:30-14:30

所:18号館ホール

発表時間:20分(発表13分、質疑応答6分、交替1分)

時間	学生氏名	論文題目			
9:30- 9:50	小林 亜貴	ゲノムシャフリングを用いた酵母形質の改良			
9:50-10:10	中本 千里菜	グルタミン酸・グルタミンリピートの長さがp53タンパク質の安定性に与える影響			
10:10-10:30	阿部 央輔	ツメガエル外胚葉がもつ不均質性と神経誘導への関与の検証			
10:30-10:50	毛利 奈津美	紅藻 Cyanidioschyzon merolae における脂質代謝関連酵素の網羅的解析			
(休憩20分)	(休憩20分)				
11:10-11:30	稲富 純一	マイコプラズマGli349タンパク質の立体構造解析			
11:30-11:50	大嶋 絵理奈	APP切断由来ペプチドによるγ セクレターゼ阻害作用			
11;50-12:10	小野塚 渉	新規細胞膜透過性グロビン蛋白質の探索			
昼休み(12:10-13:10)					
13:10-13:30	澤田 泰平	穏やかなpHで抗体精製するための新規アフィニティーリガンドの開発			
13:30-13:50	八杉 文隆	ラン藻由来アルカン合成関連酵素の変異解析			
13:50-14:10	梶田 初葉	ダイナクチンp150CC1領域のコイルドコイルレジストリとダイニン運動制御の機能			
14:10-14:30	窪田 融	ヒトAndroglobinの構造と機能の解析			

2日目

時: 平成27年1月31日(土) 9:30-17:15 日

場 所:18号館ホール 発表時間:20分(発表13分、質疑応答6分、交替1分)

時間	学生氏名	論文題目			
9:30- 9:50	神谷 綾子	好熱性シアノバクテリアにおけるサイクリックヌクレオチドシグナリング間のクロストーク因子の解析			
9:50-10:10	権藤 梓	Caenorhabditis elegansにおけるCLP-1の解析			
10:10-10:30	中本 晃正	トリプトファニルtRNA合成酵素の血管新生抑制機構の解明			
10:30-10:50	中山 紗由美	TRAP displayを用いた高速人工抗体作製			
(休憩15分)					
11:05-11:25	野口 誉之	大量顕微鏡画像データ取得・解析技術によるH4IIEC3細胞インスリン応答イベントの分析			
11:25-11:45	福澤 麻里奈	シロイヌナズナにおけるストレス顆粒形成機構の解析			
11:45-12:05	堀 遥香	葉緑体に存在する酸性膜脂質の機能に関する研究			
昼休み (12:05-13:05)					
13:05-13:25	池田 宗樹	睡眠覚醒に伴うコルチコステロン濃度変化による、海馬神経スパインの変動解析			
13:25-13:45	関 郁子	ツメガエル胚の原腸形成におけるxRhoGEF3の機能解析			
13:45-14:05	東山 和寛	デュシェンヌ型筋ジストロフィーモデルマウス舌筋の変性が少ない理由の探索			
14:05-14:25	向山 祐未	連続薬液注入のための再充填可能な小型バルーン式ポンプ			
(休憩15分)					
14:40-15:00	前田 海成	好熱性シアノバクテリア Thermosynechococcus vulcanus におけるセルロース合成を含む凝集メカニズムの解明と増強			
15:00-15:20	丸山 洋平	分裂期 kineshin-6 の運動特性およびその制御に関する研究			
15:20-15:40	嶺岸 和城	Probe Sequence Design using Minimum-free-energy-based Evaluation of Non-specific Binding (最小自由エネルギーによる非特異的結合評価を用いたプローブ設計)			
(休憩15分)					
15:55-16:15	宮下 拓也	ダイナクチンによるダイニンの運動制御に関する研究			
16:15-16:35	吉田 誠也	種子内における small RNA の機能解析			
16:35-16:55	渡邊 朋子	Wnt/BMP シグナルの制御によるプラコード誘導系を用いた新規プラコード関連遺伝子の探索			
16:55-17:15	金 鍾赫	海馬神経スパインの変化に及ぼす男性ホルモン補充の効果			

《認知行動科学》

日 時:平成27年1月30日(金)9:15-12:05

場 所:16号館126/127講義室

発表時間:20分(発表13分、質疑応答6分、交替1分)

時間	学生氏名	論文題目
9:15- 9:35	新井 さくら	生活史上の適応戦略としてのパーソナリティ特性
9:35- 9:55	伊東 夕貴	ヒトの注意状態に応じたネコ(Felis silvestris catus)の反応
9:55-10:15	井上 裕香子	他者の信頼性判断時における情報探索
10:15-10:35	飯盛 芹奈	The Cognitive Mechanism of Auditory Hallucination-like Experience : The Effect of External Misattribution, Intrusive Thoughts, and Egodystonicity (幻聴様体験の認知メカニズム:外的誤帰属、侵入思考、自我異和感の効果)
(休憩10分)		
10:45-11:05	小野 聡子	ジュウシマツ大脳聴覚野の音列処理機構
11:05-11:25	中島 実穂	Adaptive and maladaptive effects of self-focused attention on self-understanding and depression. (自己注目が自己理解と抑うつに与える適応的、不適応的影響)
11:25-11:45	水原 誠子	ヒト言語関連遺伝子の鳴禽脳における発現様式:発話とさえずりの共通基盤を探る
11:45-12:05	結城 笙子	ラットにおけるメタ認知の存在証明

《身体運動科学》

日 時:平成27年1月30日(金) 9:30-12:00

場 所:Komcee East K011

発表時間:20分(発表13分、質疑応答6分、交替1分)

時間	学生氏名	論文題目		
9:30- 9:50	森岡 祐平	個人内パフォーマンス変動がリスク選択方略に与える影響:ゴルフパッティング課題を用いた検討		
9:50- 10:10	對馬 大介	協動筋間における個々の筋の疲労の評価 超音波剪断波エラストグラフィーと表面筋電図による研究		
10:10-10:30	野中 雄大	減量速度の違いがラットの骨格筋重量およびその制御因子に及ぼす影響		
10:30-10:50	萩尾 耕太郎	Effect of cognitive load on postural control during quiet standing (静止立位中の認知負荷が姿勢制御に与える影響)		
(休憩10分)				
11:00-11:20	舟橋 位於	筋肥大および脂質代謝に関わる一塩基多型の網羅的探索		
11:20-11:40	山本 浩之	テニスにおけるルール変更がプレー内容に及ぼす影響:ワントラップルールによる攻撃的プレーの誘発		
11:40-12:00	横山 光	Speed-dependent shifts of neural networks for human locomotion (ヒト移動運動の神経回路における速度依存性遷移)		